2027年６月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名　　株式会社グリーンズ　　上場取引所　東 名
コード番号　　6547　　ＵＲＬ　https://www.kk-greens.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）村木 雄哉
問合せ先責任者　（役職名）専務取締役　　（氏名）清水 謙二　　ＴＥＬ　059(351)5593

配当支払開始予定日　　－
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年６月期第１四半期の連結業績（2026年７月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年６月期第１四半期	14,924	10.4	2,842	20.3	2,812	19.0	1,826	17.2
2026年６月期第１四半期	13,520	13.0	2,362	45.9	2,364	49.3	1,558	△0.6

（注）包括利益　　2027年６月期第１四半期　　1,884百万円（19.3%）　　2026年６月期第１四半期　　1,579百万円（1.6%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年６月期第１四半期	133.00	－
2026年６月期第１四半期	112.02	－

（注）潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年６月期第１四半期	37,636	13,838	36.8
2026年６月期	35,674	12,668	35.5

（参考）自己資本　　2027年６月期第１四半期　　13,838百万円　　2026年６月期　　12,668百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年６月期	－	0.00	－	52.00	52.00
2027年６月期	－				
2027年６月期（予想）		0.00	－	57.00	57.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年６月期の連結業績予想（2026年７月１日～2027年６月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,900	5.4	7,000	0.5	6,900	0.0	4,500	△10.0	327.68

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、四半期決算短信（添付資料）７ページ「２．四半期連結財務諸表及び主な注記（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
② ①以外の会計方針の変更　：無
③ 会計上の見積りの変更　：無
④ 修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年６月期１Ｑ	13,878,263株	2026年６月期	13,878,263株
② 期末自己株式数	2027年６月期１Ｑ	143,715株	2026年６月期	143,715株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年６月期１Ｑ	13,734,548株	2026年６月期１Ｑ	13,729,394株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（四半期連結損益計算書） …… 6
（四半期連結包括利益計算書） …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記） …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 7

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第１四半期連結累計期間（2026年７月１日から2026年９月30日まで）における我が国経済は、企業収益が高水準で推移し、雇用の改善や賃上げの進展を背景に、個人消費にも持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、中東情勢の緊迫化に伴う原油価格の上昇や物価上昇圧力の継続、人件費を含むコストの上昇に加え、海外経済の減速懸念など、当社グループを取り巻く事業環境の先行きには依然として不透明感が残る状況となりました。

ホテル業界においては、観光庁が2026年９月30日及び10月30日に公表した宿泊旅行統計調査（2026年７月及び８月第２次速報、９月第１次速報）によると、日本人延べ宿泊者数は緩やかな減少傾向が続きました。外国人延べ宿泊者数は、台湾や韓国など前年同月を上回る市場が見られた一方、中国は前年同月を大きく下回りました。これらの結果、延べ宿泊者数は、2026年７月が5,397万人泊（前年同月比4.7%減）、８月が6,240万人泊（前年同月比7.2%減）、９月が5,282万人泊（前年同月比2.6%減）となりました。

当社では、このような環境を踏まえながら、さらなる企業価値の創造と持続可能な成長の実現を目指して策定した中期経営計画「GREENS SUSTAINABLE JOURNEY 2028」を推進しております。本計画期間は、将来のポートフォリオ拡大を通じた持続的な成長を実現するためのケイパビリティの構築に取り組む期間と位置づけており、2027年６月期においては、店舗数の拡大と多様なブランド展開を推進するとともに、人材の活躍を促す組織風土の醸成を推進しております。

これらの結果、当第１四半期連結累計期間の業績は、売上高14,924百万円（前年同期比10.4%増）、営業利益2,842百万円（前年同期比20.3%増）、経常利益2,812百万円（前年同期比19.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,826百万円（前年同期比17.2%増）となりました。特に、アジア競技大会の開催を背景とした宿泊需要の増加などにより、愛知県および三重県をはじめとする一部地域においては、店舗の売上が堅調に推移しました。

＜販売実績＞

当第１四半期連結会計期間の販売実績は次のとおりであります。なお、当社グループはホテル事業の単一セグメントであるため、ブランド別に記載しております。

ブランド及び事業の名称	指標（単位）	前第１四半期連結会計期間（自 2025年７月１日 至 2025年９月30日）	当第１四半期連結会計期間（自 2026年７月１日 至 2026年９月30日）	前年差
チョイスブランド	売上高（百万円）	11,775	13,073	＋1,298
	客室単価（円）	10,761	11,630	＋869
	客室稼働率（%）	82.2	82.2	＋0.0
	展開店舗数（店舗）	97	101	＋4
	客室数（室）	14,127	14,649	＋522
オリジナルブランド及びその他の事業	売上高（百万円）	1,745	1,850	＋104
	客室単価（円）	7,808	8,690	＋882
	客室稼働率（%）	77.0	77.2	＋0.2
	展開店舗数（店舗）	21	20	△1
	客室数（室）	2,565	2,425	△140
合 計	売上高（百万円）	13,520	14,924	＋1,403
	客室単価（円）	10,331	11,234	＋903
	客室稼働率（%）	81.4	81.5	＋0.1
	展開店舗数（店舗）	118	121	＋3
	客室数（室）	16,692	17,074	＋382

（注） １．事業部門間の取引については相殺消去しております。

２．主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、当該割合が100分の10以上の相手先がないため、記載を省略しております。

（チョイスブランド）

宿泊特化型ホテルを中心に全国で展開している「チョイスブランド」では、需要動向に応じたレベニューマネジメントを実施した結果、客室稼働率を前年同期並みに維持しながら客室単価が上昇しました。加えて、レジャーホテルブランド「Ascend Collection™」の国内２店舗目となる「HOTEL GEOMETIQ Osaka Umeda」（大阪府大阪市）を2026年７月に開業し、運営客室数の増加及びブランドポートフォリオの拡充を図りました。

（オリジナルブランド及びその他の事業）

三重県・東海地方を中心に宴会場等を併設したシティホテルや宿泊特化型ホテルを展開している「オリジナルブランド」及び「その他事業」では、地域特性を踏まえた販売施策を実施し、客室単価の向上を図るとともに客室稼働率を前年同期並みに維持しました。

（注）文中記載の客室稼働率ならびに客室単価は、当第１四半期連結累計期間における数値となります。月別の数値に関しましては当社ホームページに掲載しております。
株式会社グリーンズ https://www.kk-greens.jp/

（２）当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当第１四半期連結会計期間末における資産につきましては37,636百万円となり、前連結会計年度末35,674百万円に比べ、1,962百万円増加いたしました。

うち流動資産は、15,511百万円（前連結会計年度末15,976百万円）と、464百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金の減少によるものであります。

固定資産は、22,125百万円（同19,697百万円）と、2,427百万円増加いたしました。これは主にリース資産の増加によるものであります。

負債につきましては、23,798百万円（同23,005百万円）と、792百万円増加いたしました。

うち流動負債は9,145百万円（同10,071百万円）と、926百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等の減少によるものであります。

固定負債は14,653百万円（同12,934百万円）と、1,718百万円増加いたしました。これは主にリース債務の増加によるものであります。

純資産につきましては13,838百万円（同12,668百万円）と、1,169百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。この結果、自己資本比率は36.8％（前連結会計年度末は35.5％）となりました。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年６月30日）	当第１四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,559	9,686
売掛金	2,900	4,117
原材料及び貯蔵品	152	161
前払費用	1,085	1,226
その他	280	319
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	15,976	15,511
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,377	6,758
工具、器具及び備品（純額）	544	540
土地	2,403	2,403
リース資産（純額）	2,292	4,388
建設仮勘定	144	－
有形固定資産合計	11,761	14,090
無形固定資産	330	360
投資その他の資産		
投資有価証券	310	402
差入保証金	6,007	6,037
その他	1,301	1,246
貸倒引当金	△13	△12
投資その他の資産合計	7,605	7,674
固定資産合計	19,697	22,125
資産合計	35,674	37,636

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年６月30日）	当第１四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,202	1,309
１年内返済予定の長期借入金	2,075	2,075
未払金	1,812	1,328
未払費用	2,263	1,963
未払法人税等	1,927	979
未払消費税等	120	307
賞与引当金	－	261
その他	669	921
流動負債合計	10,071	9,145
固定負債		
長期借入金	9,639	9,120
リース債務	2,392	4,604
資産除去債務	608	629
その他	294	299
固定負債合計	12,934	14,653
負債合計	23,005	23,798
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
利益剰余金	12,758	13,870
自己株式	△341	△341
株主資本合計	12,517	13,629
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	151	208
その他の包括利益累計額合計	151	208
純資産合計	12,668	13,838
負債純資産合計	35,674	37,636

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2025年７月１日 至 2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2026年７月１日 至 2026年９月30日）
売上高	13,520	14,924
売上原価	8,611	9,273
売上総利益	4,909	5,650
販売費及び一般管理費	2,546	2,808
営業利益	2,362	2,842
営業外収益		
受取利息及び配当金	10	19
違約金収入	7	7
その他	19	11
営業外収益合計	37	37
営業外費用		
支払利息	36	68
その他	－	0
営業外費用合計	36	68
経常利益	2,364	2,812
特別損失		
固定資産除却損	0	6
特別損失合計	0	6
税金等調整前四半期純利益	2,364	2,806
法人税等	806	979
四半期純利益	1,558	1,826
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,558	1,826

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2025年７月１日 至 2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2026年７月１日 至 2026年９月30日）
四半期純利益	1,558	1,826
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	57
その他の包括利益合計	21	57
四半期包括利益	1,579	1,884
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,579	1,884

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社グループは、ホテル事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	152百万円	299百万円